

レイズ中学部 保護者会

- I . 「高校入試」全体像とレイズの戦い方
- II . 高校の先を見据える進路戦略
- III . 受験期、親ができる最高のサポート

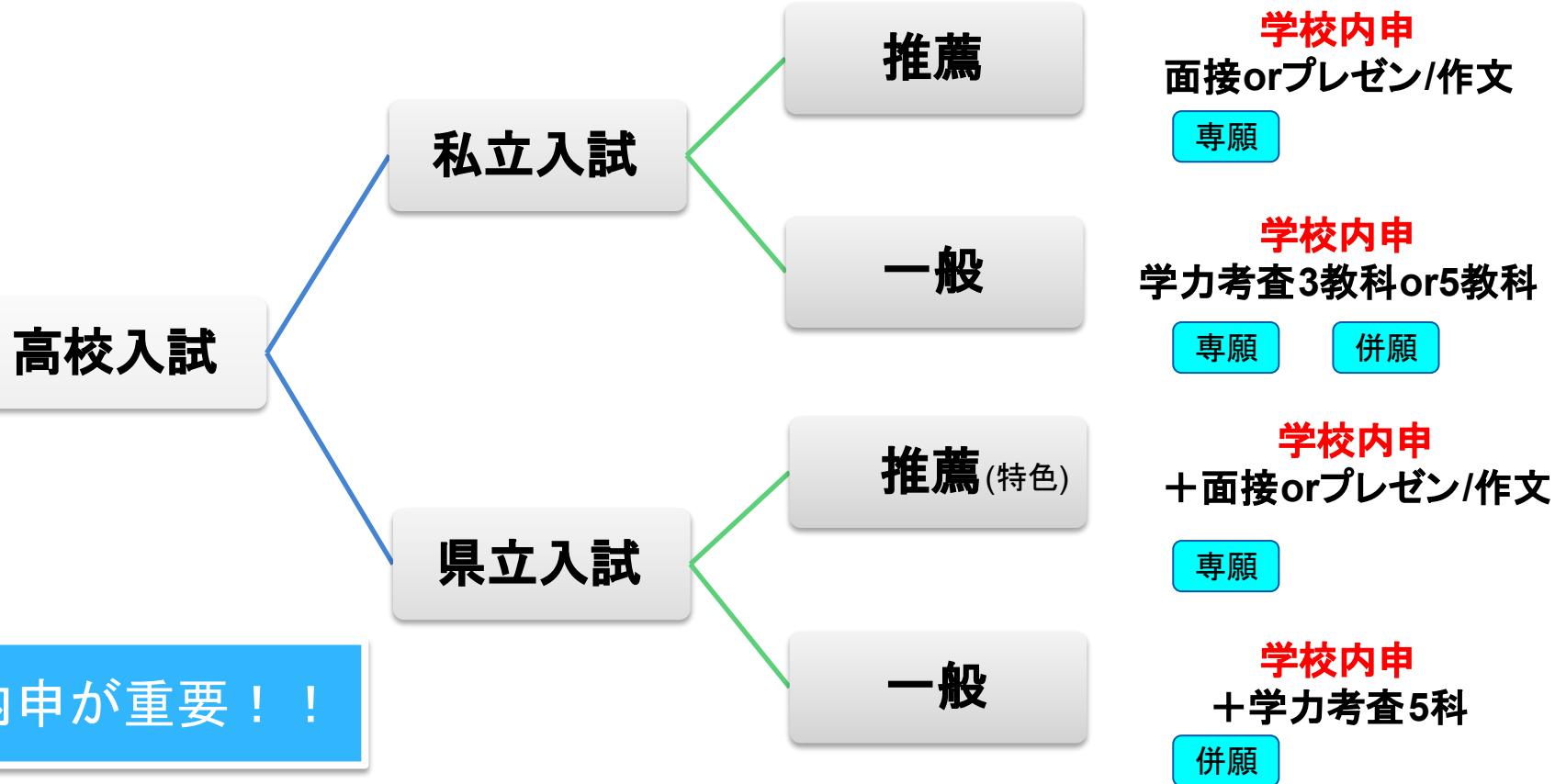


学力を引き上げる
進学塾×学習塾

I . 「高校入試」全体像と レイズの戦い方



受験方式の区分





入試日程の確認

2026年		国立・県立高校	私立高校
1月	4日※		敬愛高校入試:特進
	10日※		青翔開智入試:総合型選抜
	10日※		城北高校入試:推薦・専願
	23・24日※		青翔開智入試:一般選抜
	24日※		敬愛高校入試:一般
	26日・27日※	県立特色入試出願期間	
	31日※		城北高校入試:一般
2月	3日※	県立特色入試(2/10合格発表)	
	8日	国立米子高専入試(2/27合格発表)	
	16日～18日※	一般入試出願期間	
3月	5日	一般入試(学力検査)	
	6日※	一般入試(面接)	
	16日	一般入試合格発表	

※私立高校の入試日程は変更の可能性あり



県立高校一般入試について

- * 県立高校一般入試は**当日点(学力点)**と**内申点(調査書)**と**面接**の3つの項目により、総合的に判断します。

志望校合格



当日点
250点満点

調査書
130点～
260点

面接
A・B・C
三段階



調査書

様式第1号（中学校→高等学校）

【記入例】

(令和4年3月以降卒業者用)

調査書

受付番号 ※

(ふりがな) 氏名	とつとり はなこ		性別 女	卒業	令和6年3月31日卒業・ <input type="checkbox"/> 卒業見込		
生年月日	平成20年5月5日生		現住所	○○市△△町×××番地			
学習の区分	教科	I 総点別学習状況		II 評定			記録
		総点	評価	1年	2年	3年	
		知識・技能	A	4	4	5	
	思考・判断・表現	A	3	3	4	特別活動等の記録	
	主体的に学習に取り組む態度	A					
	社会	知識・技能	A				
文化	思考・判断・表現	B					
主体的に学習に取り組む態度	A						
数学	知識・技能	B					
文化	思考・判断・表現	B	2	2	3	記録	
主体的に学習に取り組む態度	B						
理科	知識・技能	B					
文化	思考・判断・表現	C	2	2	3	記録	
主体的に学習に取り組む態度	B						
音楽	知識・技能	B					
文化	思考・判断・表現	B	3	2	3	記録	
主体的に学習に取り組む態度	B						
知識・技能	B						

記録	美術	知識・技能	B	3	3	3	行動の記録		
		思考・判断・表現	C				基本的な生活習慣		
		主体的に学習に取り組む態度	B				<input type="checkbox"/> 思いやり・協力		
記録	保健体育	知識・技能	A	5	5	5	健康・体力の向上		
		思考・判断・表現	A				<input type="checkbox"/> 生命尊重・自然愛護		
		主体的に学習に取り組む態度	A				<input type="checkbox"/> 自主・自律		
記録	技術・家庭	知識・技能	B	5	4	4	責任感		
		思考・判断・表現	A				<input type="checkbox"/> 公正・公平		
		主体的に学習に取り組む態度	B				<input type="checkbox"/> 創意工夫		
記録	外国語	知識・技能	A	4	4	4	公共心・公徳心		
		思考・判断・表現	A						
		主体的に学習に取り組む態度	B						

総合的な学習の時間	(学習活動の内容)について学習した。 (評価等)であった。		
特記事項			

上記の記載事項に相違ないことを証明する。

令和6年2月○○日

中学校名 校長氏名

○○市立△△中学校

大山 美砂子

印



当日点と内申点

調査書(内申点)の算出方法

国語・数学・英語・理科・社会	内申素点(各教科5段階) × 5科目 = 25点
技術家庭・音楽・美術・保健体育	内申素点(各教科5段階) × 2 × 4科目 = 40点

合計65点満点

県立高校の調査書・学力点割合と合計点

高校	調査書	学力点	合計
鳥取西・鳥取東・八頭	65点 × 2 = 130 点	250 点	380 点満点
商業・工業・湖陵・青谷 岩美・智頭農林	65点 × 3 = 195 点	250 点	445 点満点

- ・3年の前期評定が内申点に。
- ・定期テストをおろそかにしない！



入試合格点(250点満点)

学校名	安心ゾーン	トップ層
鳥取西	180	200
鳥取東 城北志学	170	190
八頭 城北研志	150	170
商業 敬愛特進	140	160
湖陵 鳥取工業 敬愛普通	130	150

安心ゾーン…入学後も高校の勉強についていける実力アリ



県立高校 入試結果

2025

学校名	科名	募集定員	実質募集定員	受験者数 (2025)	受験者数 (2024)	受験者数増減	実質競争率 (2025)	特色入試合格者数	一般入試合格者数	一般入試不合格者数
鳥取西	普通科	280	272 (275)	286	263	+23	1.02	8 (7)	275	11
鳥取東	普通科	280	280	285	297	-12	1.02		281	4
八頭	普通科	240	192 (206)	186	209	-23	1.01	50 (34)	182	4
鳥取商業	商業科	152	102	92	84	+8	0.9	52 (52)	92	0
青谷	総合	76	56 (60)	21	26	-5	0.38	20 (22)	18	3
岩美	普通	76	55 (38)	34	33	+1	0.62	21 (27)	32	1

()の数字は昨年のもの

- ・低倍率入試の傾向変わらず(15歳人口の継続的減少)
- ・「合格のための」受験勉強から、「入学後に備える」受験勉強にシフト



県立高校 入試結果

2024

学校名	科名	募集定員	実質募集定員	受験者数 (2024)	受験者数 (2023)	受験者数増減	実質競争率 (2024)	特色入試合格者数	一般入試合格者数	一般入試不合格者数
鳥取西	普通科	280	273 (275)	263	282	-19	0.96	7 (6)	263	0
鳥取東	普通科	280	280	297	282	+15	1.06		280	17
八頭	普通科	240	206 (208)	209	205	+4	1.01	34 (34)	206	3
鳥取商業	商業科	152	102	84	120	-38	0.82	52 (52)	84	0
青谷	総合	76	60 (105)	26	32	-6	0.48	22 (16)	24	4
岩美	普通	76	38 (105)	33	34	-1	0.67	27 (39)	33	0

()の数字は昨年のもの

- ・県立トップ高校の鳥取西高で定員割れ「西高ショック」
- ・私立高校人気の影響大



R4 鳥取市公立/私立高の大学進学実績比較

	鳥取西高(公立)	鳥取東高(公立)	鳥取城北高(私立)
卒業生数	280名程度	280名程度	400名程度
国公立大進学者数(延べ)	230名 (既卒生含む)	97名 (既卒生含む)	34名 (既卒生含む)
私立大進学者数(延べ)	388名	445名	173名
主な進学先	【国立】東京・北海道・大阪・金沢・九州・鳥取ほか 【私立】早慶・関関同立ほか	【国立】名古屋・九州・神戸・広島・岡山・鳥取ほか 【私立】関関同立・近畿・龍谷ほか	【国立】東北・滋賀・大阪・大阪教育・奈良女子・鳥取ほか 【私立】京都産業・龍谷・近畿ほか

- ・鳥取西高校 :一般入試→国公立大への進学多い
- ・鳥取東高校 :一般入試・私立大への進学が多い
- ・鳥取城北高校:総合型/推薦型入試→私立大への進学が多い



合格のために必要な3つの勉強

中3範囲の「これから」の学習

- 英語の「関係代名詞」、数学の「二次関数」「相似」「三平方の定理」は入試には必須！
- 勉強の基本は「定期テスト対策」。先に先に準備する！

中1～3範囲の「これまで」の学習

- 特に理科社会は**12月**までに復習を完成させる。
- 得意な科目は自学で、苦手な科目は個別指導を選択！

入試型の問題演習

- 入試で問われるのは総合型の問題。10月スタートのテスト演習→解説講座で鍛える！
- 読解スピードがない人は速読聴英語・速読解力国語で鍛える！

- 「学習時期」と「志望校」に合った密度の濃い学習を！
- 「なにを」「いつ」「どのくらい」の明確化！



学習スケジュール例(公立校)

	9月	10月	11月	12月	1月	2月
期	2学期 (120日)				直前追込み期 (約60日)	
学習時間	平日は3時間以上 週末は6時間以上 (午前・午後で3時間)				時間のある限り	
課題	<ul style="list-style-type: none">•学校で新しく習うところの習得 & 入試での問われ方をチェック•実テ・模試の振り返りはMUST！解きっぱなしには絶対にしない•テスト演習 → 解説講座で得点力を磨く				<ul style="list-style-type: none">•過去問&予想問題演習中心•分からぬところは焦らずに解法を暗記	

- 「自習」に来て勉強時間を稼ごう！



テスト演習 → 解説講座

進学塾 × 学習塾 レイズ

中学3年生対象 高校入試対応のテスト演習＆直後に解説！

テスト演習→解説講座

従来時間より試験時間を短くし、本番の試験に余裕を持って臨めるよう対策！

あなたの“テスト受験力”を高めます。



5教科×10回(前半5回、後半5回)毎週土曜14:45-19:00開催！(10/4スタート)

- ・ 最も伸びた生徒: 95/250 → 185/250 八頭高TOP合格！
- ・ どの生徒も最低40点/250は伸びる！

Ⅱ. 高校の先を見据える進路戦略



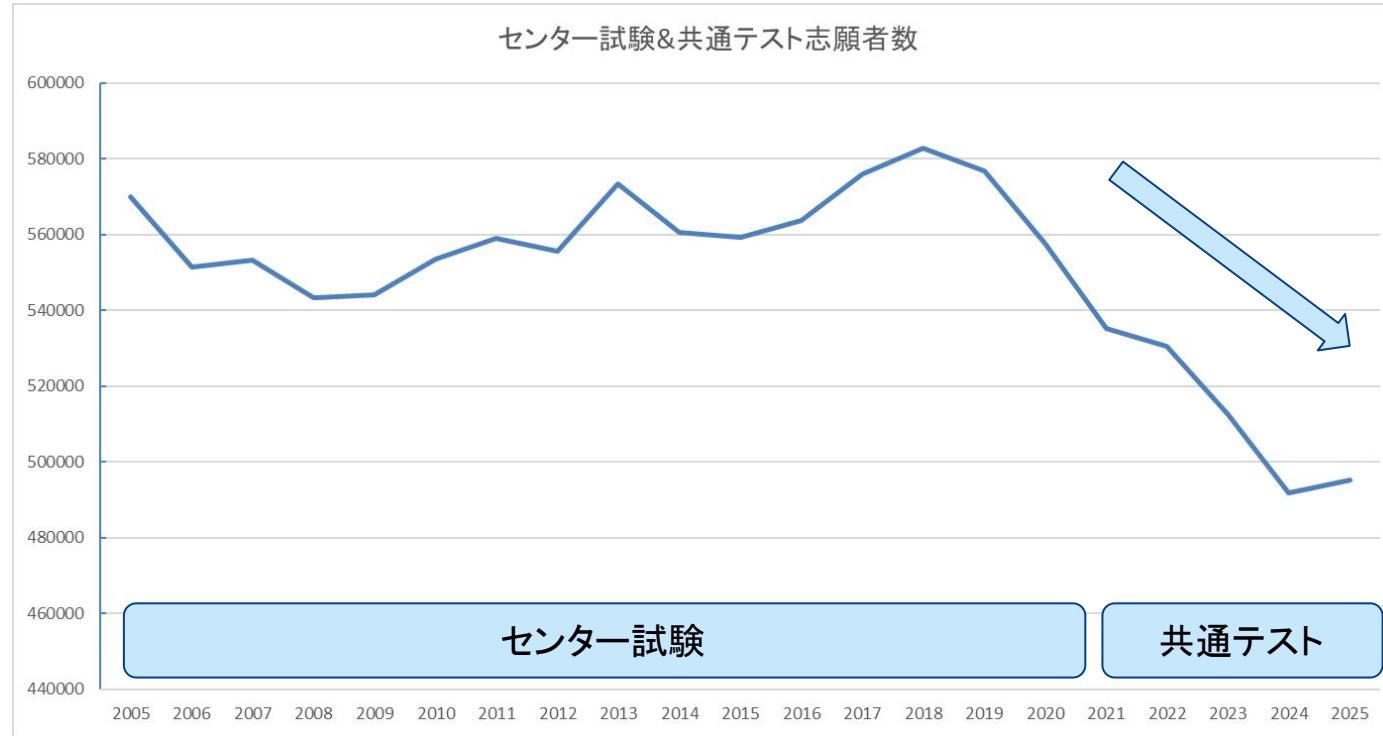
大学入試の現状-保護者世代と大きく異なる-

〈約20年前との変化〉

- ・**共通テスト**(旧センター試験)の負担増 情報必須化
→教科難易度はUP
- ・**総合型・学校推薦型選抜** の拡大(入学者の約50%)
→提出物&課外活動の重視



難化・複雑化する共通テスト



「6教科・30科目」

↓
「7教科・21科目」

「知識・正確性重視」

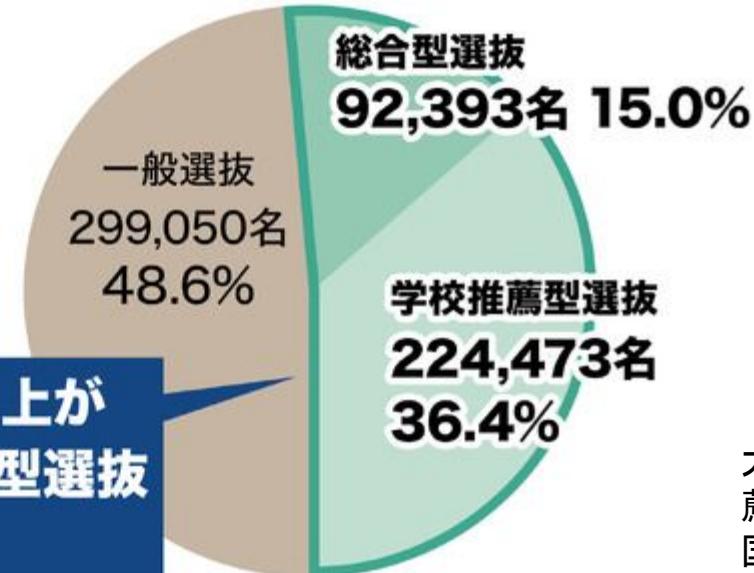
↓
「思考力・読解力重視」

負担が大きすぎて共通テスト受験を避ける傾向



受験者数UP 総合型・学校推薦型選抜

2023年度入試 大学入学者割合



大学入学者に占める総合型・学校推薦型選抜の割合(文科省「令和5年度国公私立大学入学者選抜実施状況」をもとに早稲田塾が作成)

ReseMori.

「年内入試・年内合格」で志願者増



今、保護者が知っておくべき“新しい入試”

総合型選抜(旧AO入試)

- 学力だけでなく意欲・適性・探究心 を評価
- 書類、小論文、面接、プレゼンなど総合的に評価
- 共通テスト不要 or 併用、英語資格が必要な大学も
⇒準備のカギは「自己探究」
自分の関心・体験・経験を深掘りし、学びたい理由を言語化

学校推薦型選抜

- 学校長の推薦(評定平均など)が必要な制度
- 書類選考+面接や小論文 などで総合評価される
- 年内に合否が決まる ことが多く、早期進路決定が可能
⇒高1からコツコツ成績を積み上げが大事
「安全ゾーン」の点数確保は必須！



高校進学後の塾継続のメリット

▼高校進学で安心してしまう家庭が多い

⇒下手すると家庭学習時間0分の生徒も
続ければ圧倒的に有利

▼最初の定期テスト(5月)の順位がカギ
最初のテストが高順位ならキープは可能

逆に下位だと挽回は至難の業

高校継続特典:3・4月の通常授業料無料!



中3の今から意識したいこと

定期テストと提出物

- 「提出物」「小テスト」が評価の起点になる

読解力と表現力

- 受験勉強を通して得る力は高校でも生きる
- 高校の学びは「蓄積型」、今の勉強習慣が命

将来の「自分像」の模索

- 「いまの興味」が未来の自分をつくる

レイズの進路指導は“大学まで”つながっている



まとめ：高校合格はゴールではなく、スタートライン

“進路”的模索はまだ続く。
親子で“その先”を見据えて行動を。

- 家庭の進路観を変えよう。子どもは親の視点で学ぶ。

III. 受験期、親ができる 最高のサポート



受験期の子ども心理

不安・焦り・自信喪失…感情の波が激しい時期

例:「勉強してるので点が取れない」→無力感

叱咤ではなく「**共感**」と「**信頼**」が支えになる



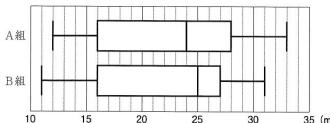


「令和」の新しい出題傾向 -数学-

【問題2】次の図Ⅰは、ある中学校の3年生A組30人と、B組30人のハンドボール投げの記録をそれぞれ箱ひげ図にまとめたものである。

このとき、あとの各問に答えなさい。

図Ⅰ



問1 A組の記録の第3四分位数を求めなさい。

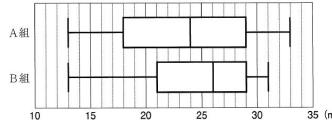
問2 図Ⅰの箱ひげ図から読み取れることとして必ず正しいといえるものを、次のア～エからひとつ選び、記号で答えなさい。

- ア 平均値は、A組の方がB組より大きい。
- イ 最大値は、A組の方がB組より小さい。
- ウ 範囲は、A組の方がB組より大きい。
- エ 29m以上投げた生徒の数は、A組の方がB組より多い。

問3 A組とB組には、運動部に所属する生徒がそれぞれ15人ずついる。次の図Ⅱは、運動部に所属するA組15人と、B組15人のハンドボール投げの記録をそれぞれ箱ひげ図にまとめたものである。また、あとの会話は、けいさんとかりんさんが、図Ⅱの箱ひげ図をもとに話し合ったものである。

このとき、あとの(1), (2)に答えなさい。

図Ⅱ



会話

けいさん：運動部に所属する各組の生徒15人のうち、A組とB組のどちらにハンドボールを遠くに投げる人が多いかな。図Ⅱの箱ひげ図をみても、範囲も四分位範囲も違うからどう比べたらいいのだろう。

かりんさん：何か基準があるといいかも。先生が、この中学校の3年生で運動部に所属する生徒のハンドボール投げの記録の平均は、25mだとおっしゃっていたよ。

けいさん：それでは、25mより遠くに投げた人は、A組、B組のどちらの方が多いのか考えてみよう。

かりんさん：A組は□ア□が24mだから、A組に25mより遠くに投げた人は、最も多くで□イ□人だと考えられるね。

けいさん：B組は□ア□が26mだから、B組に25mより遠くに投げた人は、少なくとも□ウ□人いるよ。

かりんさん：これで判断できるね。25mより遠くに投げた人は、□エ□組の方が多いといえるね。

(1) 会話の□ア□にあてはまる語句を答えなさい。

ただし、□ア□には同じ語句があてはまるものとする。

(2) 会話の□イ□、□ウ□にあてはまる数を求めなさい。また、□エ□にあてはまる組をA、Bからひとつ選び、記号で答えなさい。

鳥取県立高校入試 2025 数学問題2

「昭和」「平成」には無かった
「箱ひげ図」問題。

令和の入試では出題率100%



「令和」の新しい出題傾向 -英語-

問3 中学生のはな（Hana）さん、かおる（Kaoru）さん、えいじ（Eiji）さん、けんと（Kento）さん、がくと（Gakuto）さんがいるクラスは、AIをテーマにして英語の学習をしました。学習後、山中先生（Mr. Yamanaka）は、学習した感想を授業で用いたオンライン掲示板に投稿するように生徒に伝えました。次のオンライン掲示板の一部を読み、あと(1), (2)の各問い合わせ答えなさい。

オンライン掲示板の一部

After reading "Will AI take away" human jobs?"

(注) take away ~ ~を奪う

Please write what you thought about "Will AI take away human jobs?" Please share your ideas and think more about this topic.

Mr. Yamanaka



AI can do many things faster and better than humans. So it will be used more and take away some jobs from people. But there are good points too. We can finish our work faster because of AI, so we will have more time to be with our families and to do the things we want to do.

Hana



AI will be used in many ways in the future and some people will lose their jobs because of AI. When this happens, they will have to get new jobs and will need different skills* for these new jobs. So I think that people should have opportunities* to learn new skills.

(注) skill(s) 技術
opportunities opportunity 「機会」の複数形

Kaoru



I think that in the future, more jobs will be done by AI. But there are jobs that should not be done by AI. For example, AI can't become a school teacher. Human teachers can understand how students feel better than AI. They can encourage* the students to work hard.

(注) encourage ~ to... ~が…するよう励ます

Eiji



I think AI will be very helpful in the future. We will have fewer* people, so companies will not be able to* find enough people to work for them. AI or robots with AI can do the work instead of humans and they can support people's lives.

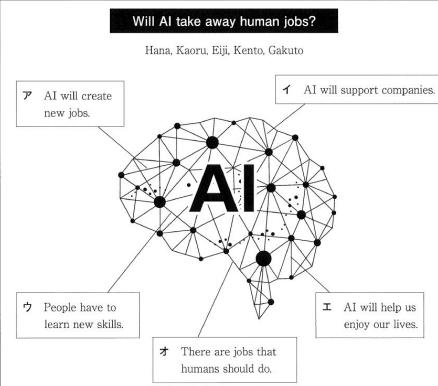
(注) fewer few 「少ない」の比較級
be able to ~ ～できる

(1) オンライン掲示板の一部に示された、はなさん、かおるさん、えいじさん、けんとさん、がくと（Gakuto）さんがいるクラスは、AIをテーマにして英語の学習をしました。

- ア All the students wrote about the bad points of AI.
- イ Every student thinks that AI will take away all human jobs in the future.
- ウ Every student thinks that AI will be needed more in the future.
- エ No student believes that AI will make us happier in the future.

(2) はなさん、かおるさん、えいじさん、けんとさん、がくとさんの5人の研で、それぞれの感想の要約を使って発表用のスライドを作成しました。がくとさんの感想の要約と考えられるものとして、最も適切なものを、次の発表用のスライドのア～オからひとつ選び、記号で答えなさい。

発表用のスライド



鳥取県立高校入試 2025英語問題4

「オンライン掲示板」「AI」など、現代的な話題。

大学入試共通テストに似せる。



親のNG対応・OK対応

NGな声かけ	良くない理由	OKな声かけ
「だから言ったでしょ」	自責感が強まり、やる気を削ぐ	「努力、見てるよ」
「○○ちゃんはもっとやってるよ」	比較は逆効果 自己肯定感を下げる	「あと少し、一緒に頑張ろう」
「こんなんで受かるの？」	不安を增幅する 自信を失わせる	「応援してるからね」

- レイズをうまく使ってください！
- 「塾長が褒めていたわよ」は効きます！



"親の安心"が子どもの支えに

- 成績よりも、"信じて見守ってくれている"という感覚
- 子どもは親の感情にとても**敏感**
→ 家庭に安心感があるだけで、勉強の質は大きく変わる





まとめ：子どもにとって、親は“最後の味方”

焦らず、慌てず、信じて。

受験は"共闘"です。

親の安心と信頼が、子どもの最大の応援になります。



**保護者の皆様の応援があってこそ、
お子様が最後まで走り切れます。**

レイズは保護者の皆様を支えます！



アンケートはコチラ